

	7月累計	4月～6月
組合員ふやし	51人	286人
出資金ふやし	433万円	2331万円
純増	110万円	350万円

重大事態です!!! 7月の地域での加入はまだ1名

一人でも多くの知人・友人・ご近所の方々に、組合員加入のよびかけをしましょう。
「けんこうチャレンジ」の申し込み、チャレンジ企画への参加呼びかけ、班会等へのお誘い、
いろんな機会を通じて地域での仲間ふやしをしましょう!

横川・三篠支部 被爆体験を聴く会

7月14日(金)横川三篠支部の平和学習企画で「被爆体験を聴く会」が広島原爆資料館でありました。天満観音支部からも2名の参加があり、合計8名の参加となりました。

講和者は李 鐘根(イ・ジョングン)氏で平和資料館の講和者の方です。

講和では、8月6日の朝から順を追って、その時起きたさまざまな事象についての背景とあわせてわかりやすく語って頂きました。李さんはヒバクシャであり在日韓国人であるということで、2重の差別に苦しんでこられました。今までもあった知識の中の「ヒバクシャの想い」や「差別の問題」ですが、直接ご本人からお話を聞くことでその壮絶さ不条理さがよりリアルに胸に刺さりました。



訪問プロジェクト コープ五日市診療所周辺地域

7月13日(木)訪問プロジェクトの訪問行動がありました。コープ五日市診療所の訪問行動としては第3回目で、ガラガラと日差しの強い中での行動となりました。12名6チームで訪問しましたが、今回はけんこうチャレンジとヒバクシャ国際署名を対話の軸にしたせいか対話がスムーズに進められたようです。健康づくりに興味のある方や広島県の健康寿命が短いことをご存知の方のお宅で、お茶までごちそうになったチームもありました。また20代の若い方との対話で、「けんこうチャレンジは興味なし!」と却下されるも、「ヒバクシャ国際署名は書いてあげるよ」と快く協力いただきました。猛暑日の訪問行動、トピックスもホットでした。



訪問行動の後は、アイスのご褒美(‘◇’)でニッコリ。
今回訪問件数は76件、うち対話数は45件でした。

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合